

今後の検討方針と主な検討課題について

平成28年度改定での対応と平成28年6月22日に開催された中医協基本問題小委員会・中医協総会における主な意見等を踏まえ、平成30年の次回診療報酬改定に向けたDPC制度に係る検討については、以下のような対応としてはどうか。

I. 平成30年度改定に向けた検討方針とスケジュール

1. 検討方針

平成30年度改定に向けた検討に当たっては、今後のDPC制度に関する基本的な考え方を整理した上で、個別事項に関して検討する。

2. スケジュール

1. 検討方針を踏まえ、当面の大まかなスケジュールは以下の通りとする。

時期	検討内容
平成28年10月頃～	・ 今後のDPC制度に関する基本的な考え方の整理 ・ 早急に対応が必要な検討課題について
平成29年4月頃～	・ 基本的な考え方を踏まえた個別事項の検討
12月頃	・ 中医協への中間報告

II. 主な検討課題

基本的な考え方を踏まえた上で検討する必要がある主な課題を、以下の通り再整理した。

(1) 次期改定に向けた検討課題

① 基礎係数（医療機関群）

- ・ II群の選定要件について 等

② 調整係数のあり方

- ・ 平成30年度に置き換えが完了する予定である調整係数のあり方について
- ・ 激変緩和措置のあり方について 等

③ 機能評価係数Ⅱについて

- ・ 病院情報の公表について
- ・ 後発医薬品係数について
- ・ 重症度係数について
- ・ 各係数の重みづけについて
- ・ 医科点数表改定の影響の反映について
- ・ 機能評価係数Ⅱとして評価すべき新規項目について 等

- ④ 診断群分類点数表について
 - ・ GCP マトリックスについて
 - ・ 適切な傷病名コーディングの推進について
 - ・ ICD-10（2013 年度版）への対応時期について 等

- ⑤ 請求に関するルールについて
 - ・ 持参薬のあり方について 等

- ⑥ その他
 - ・ DPC データの収集方法について
 - ・ DPC 制度における手続き遺漏の際の対応について 等

(2) DPC 検討 WG における検討課題について

- ① MDC 毎作業班
 - (ア) 診断群分類点数表の見直しについて
 - ・ 最新の DPC データを活用した、診療実態に即した診断群分類の見直し
 - (イ) 様式 1（簡易診療録情報）の調査項目の見直しについて
 - ・ 診断群分類の分岐に必要となる診療情報等について見直し
- ② DPC/PDPS 傷病名コーディングテキスト作業班
 - 各医療機関における「適切なコーディング委員会」における参考資料としての DPC/PDPS 傷病名コーディングテキストの見直し